

よめばやさしくなるしゃまのこうほうし



福祉くまの

特集

社協と社協



NO.77 平成30年7月5日発行

● 熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。



社協と社協

熊野市には熊野市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会というよく似た名称の組織が存在します。一般的にどちらの団体も「社協」と同じ名前で呼ばれており、その違いがよくわからない人も多いのではないのでしょうか。今回は、その社協と社協についてご説明します。



市社会福祉協議会の役割

市社会福祉協議会は「地域における福祉課題を解決し、誰もが安心して暮らすことのできる『地域づくり』を行う」ことを大きな使命とし、法的に全国各市町村に設置された民間の団体です。社協が実施する事業はいろいろなものがありますが、この使命のもとに事業を実施して、行政や地区社会福祉協議会、地域住民等と深く連携しながら地域福祉を進めていきます。



活動の基本は地域の皆さんの暮らしに一生懸命向き合っていくことだと考えています。例えば社協で解決困難なことがあっても、支援の主体となる関係機関につきなぎ、共に考え、その解決の糸口を探っていきます。何かあれば社協に相談して下さい。



地区社会福祉協議会

市社会福祉協議会は「地域福祉を推進する主たる団体」として法に位置づけられています。単独で地域全体の福祉向上を図ることは非常に困難です。そのため、地域福祉の推進には地域の実情を熟知する住民の皆さんの協働が必要不可欠です。

地区社会福祉協議会は地域の実情を熟知する、福祉のコミュニティづくりに欠かせない住民互助組織です。そのため、地域の福祉実践は、市社協と地区社協が協働して取り組むことが必須です。

	熊野市社会福祉協議会	地区社会福祉協議会
法的根拠	社会福祉法により地域福祉を推進する団体として位置づけられています。	法的な位置づけはなく地域福祉推進を図る住民互助の組織（任意団体）です。
エリア	市内全域 飛鳥、井戸、紀和に事業所を設け、住民の方々の幅広いニーズに対応していきます。	各地区 現在、17地区に地区社協があります。 (甫母、二木島、遊木、新鹿、磯崎、大泊、木本、井戸、有馬、久生屋、金山、育生、神川、五郷、小阪、両友、紀和)



地区社協の活動

現在、市内には17か所の地区社会福祉協議会が設置されています。地区社協が担う主な事業としては、敬老会（※一部地区では老人クラブが主催）や給食サービス、一人暮らし高齢者等に対する見守り訪問等があり、他にも、地域で抱える課題に対して、住民の助け合いによる解決に向けて取り組まれています。また、各地区間の情報共有や意見交換を兼ね、「地区社協連絡会」として年6回、各地区社協と市社協、行政機関等が集まり、地域課題に対する検討もおこなっています。

これら地域内での福祉活動において、欠かせない存在となるのが福祉委員の方々なのですが、では、福祉委員とはどのような位置づけなのでしょう。



福祉委員の位置づけ

各地区社会福祉協議会から推薦を頂き、熊野市社会福祉協議会会長から委嘱します。見守り・安否確認、地区社協や地域での福祉事業への協力等その活動の幅は広く、地域住民

にとって身近な相談役であり、地域課題をキャッチするアンテナ役とも言えます。

現在、市内全域で255名の方に福祉委員として委嘱をさせて頂いており、その活躍は今後ますます期待されています。



熊野市社協と地区社協

前述のとおり、共に地域福祉を推進することに存在意義があり、両者は「切っても切れない関係」と言えます。

過疎・少子高齢化が進み、住民同士による助け合い活動の重要性が増す中、5年後10年後の将来を見据えた地域づくりが必要です。各地区が持つ強みや地域性を改めて見直し、熊野市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会は強力なタッグを組み、これからも地域課題の解決に取り組めます。



平成 29 年度決算報告

平成 29 年度は黒字で終わることができました。これまで以上に役職員一同団結し、皆様に安心して利用頂ける、質の高いサービス提供を心掛けます。

科目	決算額 (円)
会費・寄附金収入	3,123,041
補助金・受託金収入	61,688,252
貸付事業収入	150,000
事業収入	8,834,264
負担金収入	8,789,329
介護保険事業収入	292,566,934
障害福祉サービス等事業収入	37,791,923
受取利息配当金収入	3,523
その他の収入	396,892
長期運営資金借入金収入	2,000,000
積立資産取崩収入	45,429,739
収入合計 (a)	460,773,897

科目	決算額 (円)
人件費支出	317,816,480
事業費支出	25,304,626
事務費支出	46,489,737
貸付事業支出	150,000
分担金	25,000
助成金支出	8,032,200
負担金支出	5,377,595
その他の支出	622,068
固定資産取得支出	1,489,710
長期運営資金借入金元金償還支出	2,000,000
積立資産支出	51,339,997
支出合計 (b)	458,647,413
収支差額 (a - b)	2,126,484

みんな
いっしょに
大きくな~れ!

いな



熊野市ボランティアセンター
登録ボランティア数
団体：34 個人：6名
合計：1,680名
平成30年5月30日現在

今年も開催します！ 傾聴講座

話し手の立場に立ってその気持ちに寄り添い、理解していく聴き方が「傾聴」です。よりよい人間関係を築く基本ともなるそんな技術を学んでみませんか？

講師には、NPO 法人みえ親子・人間関係研究会の河合卓子理事長をお招きし、「傾聴について」をテーマにご講演いただきます。

また、この講座を受けて、「傾聴ボランティア」の市内団体に登録することも可能です。

初心者大歓迎です。興味、関心のある方、またはご不明な点がございましたら、ボランティアセンターまで気軽にお問合せ下さい。

日時：平成30年8月22日（水）14：00～16：30
場所：熊野市保健福祉センター 2階多目的ホール
対象：一般の方（専門職大歓迎）
締切：平成30年8月17日（金）

頑張りました！！

6月17日（日）、熊野市保健福祉センターにて開催された「第13回社協ふれあいフェスタ」に、ちびっこボランティアが参加しました。



子どもたちは3班に分かれて活動しました。ちびボラブースには募金コーナーを設置して、自分たちで作成したポスターを貼り、大きな声で募金を呼びかけました。模擬店では、社協職員とともに販売のお手伝いをし、ゴミステーションでは、ゴミを捨てに来てくれた来場者に分別のお願いを声掛けしました。

参加した子どもたちは、疲れた様子も見せず、最後まで頑張ってくれました！



7月1日で熊野市社会福祉協議会に入職して1年になりました。この1年いろんな事業を経験しながら、いろんな人に会いました。毎日仕事を覚えることに一生けん命で、あっという間に過ぎた1年でした。

2年目は、少し余裕を持ち更に1つでも多く仕事を覚え、1人でも多くの方と接したいと思います。また、たくさんのボランティアさんとも多く関わることができればと思います。

熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

住所：熊野市井戸町1150番地
担当：福田 菜月
電話：0597-89-5000
FAX：0597-89-3068
メール：n.fukuda@k-shakyo.com



第13回 社協ふれあいフェスタ (6/17)



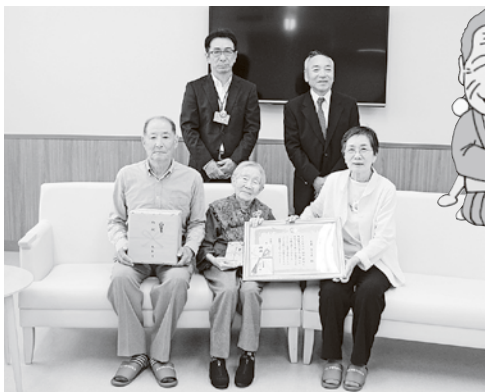
★イベントの画像はホームページでたくさん見ることができます。ケータイはコチラ↓



こんにちはやりました



「参加者で地域福祉を考える1日」として始めた当フェスタも今年で13回を数えました。市内各団体や地域の皆様のあたたかい協力のもと、楽しいフェスタが続けられています。今後も楽しいイベントを企画していきますので、皆さん楽しみにしていて下さいね。ご協力頂きました各団体の皆様、ありがとうございました。



満百歳記念事業

5月21日(月)に笠置さくゑさんをお尋ねし、「満百歳」のご長寿をお祝いさせて頂きました。

インタビューのなかで長寿の秘訣を伺うと「嫌なことがあっても気にしないこと」とおっしゃっていました。ご家族に囲まれた時の素敵な笑顔は、周りの雰囲気をも和ませていました。笠置さん、これからもお元気にお過ごしください。

おまかせ

無料法律相談所

ください

◇開設日 7月17日(火)

8月21日(火)

◇相談員 片山 眞洋 弁護士

◇会場 熊野市保健福祉センター1階

相談室

◇時間 13時から

◇相談内容 民事全般(相続、離婚、雇用、他)

※開催日前日の15時までにご予約ください。

※相談は一人15分程度で予約順です。

さい。

担当 地域福祉係 西



リサイクル登録制度

家庭で使わなくなった介護用品や乳幼児用品、また、「譲って欲しい!」といった品物を登録し、地域でリサイクルしていく制度です。お互いに譲り合う当制度を是非ご活用下さい。

◇譲ります

折り畳みベッド



7月19日(木) 締切

【譲ります】とは

「まだ使えるけど、家ではもう必要ないし!」このような品物を登録し、希望者に譲ります。なお、登録期間は6カ月で、登録中は希望者が現れるまで、品物をご自宅に保管して下さい。

【譲って下さい】とは

「欲しいけど、新しい物を買うには!」そんな時、当制度に登録することで、希望の品物が提供された時に譲りすることができます。

※登録の有効期間は次回「福祉くまの」発行までとなります。

担当 地域福祉係 西

担当 地域福祉係 西



新地区社協会長あいさつ



紀和地区

社会福祉協議会

会長 中浦 誠氏

おおよそ「社協」とは無縁の生活を送っていた私にとって、二、三年前から少しずつ関わりを持たせていただき始めた矢先に家族のことでお世話になり、大変助けていただきました。そのこと以来、私と「社協」との関係は一度に大きく、より深くなり更に、今年度からは地域と「社協」のためにお手伝いさせていただくことになりました。まだまだ未熟で不安だらけですが、皆さまからのご指導とご協力を得ながら務めさせていただきます。よろしくお願いたします。

謎

暗号の謎を解け!

mission kumapossible



梅雨のモヤモヤを暗号解読で吹っ飛ばせ! ハロー! クマサン・ハントだよ! 前回の暗号は解けたかな!? 当選者は、池本ヨオ子さん、杉本清央さん、西稀妃さんだよ! おめでとう!! それじゃあ今回の暗号だ!

問1 目=4、鼻=9、口=3、耳=?
問2 12+1=稲、4+6=海、3+7=?

前回の答え 「くま」(あいうえおを順に数えた数字から)
「九九」(国=18、ROCK=54)



色は、黒、青、桃の3色です。

(あきひつ)

前号、ぐくまちゃん推しと宣言しましたが、社協職員夏のユニフォームをくまちゃんで作りました。前から見ると普通のポロシャツですが、背中に大きくくまちゃんを描いた背中で語るかわいいデザインです。優しさ、思いやり、癒し:いろいろなことをくまちゃんが語れるように、職員一同がんばります。



あとがき

熊野市の人口と高齢化率

世帯数 8,989 世帯
人口 17,216 人
(男 7,922 人 / 女 9,294 人)
65 歳以上 7,282 人
(男 2,985 人 / 女 4,297 人)
熊野市の高齢化率 42.30%
(平成 30 年 6 月 1 日現在)



暗号が解読できたら、ハガキに答えを2つ書いて、〒519-4324 熊野市井戸町 1150 番地 熊野市社会福祉協議会 福祉くまの係へ

平成 30 年 7 月 31 日(火) までに届くように送ってネ! 正解者の中から抽選で3名にステキなプレゼント! みんなの挑戦待ってるよ!!



ケータイでも
モック!

